

利用者・ご家族様  
支援者・関係者・職員様

令和3年5月12日  
社会福祉法人ひかりの家  
理事長 横山 宜幸

### 職員の新型コロナウイルス感染による当法人の対応について(お知らせ)

本法人の職員1名が、新型コロナウイルス感染症PCR検査の陽性反応があったことが5月10日(月)に確認されました。

当該職員は法人内規に従い、勤務中常時マスクを着用し、感染拡大予防を心掛けつつサービスしておりました。5月11日(火)に保健所により濃厚接触者について調査が行われ、その結果、利用者・職員との濃厚接触はなかったことを確認しています。

当法人は必要な対応をとったうえで、5月13日(木)から事業所を再開する運びとしました。以下に経緯と対応をお知らせいたします。

#### 【経緯と対応】

- 5月10日(月)20:00頃に鈴の音職員の1名より「PCR検査で陽性反応があった」との連絡が鈴の音施設長に入った。
- 感染経路は明確になっており、家族間の接触での感染であった。
- 法人は10日20:30に法人の幹部があつまり、緊急対策会議を持った。  
内容は、
  - 鈴の音の5月11日(火)の休所(利用者とは職員には自宅待機を依頼)。
  - 濃厚接触者の可能性がある方の自宅待機。
  - 関係機関への情報提供。
  - 翌11日9:00から対策本部を設置。  
等の当面の対応を決定し、23:00に解散した。
- 翌9:00から、鈴の音にて対策本部を稼働させた。
  - 鈴の音・そよ風の消毒。
  - 再度、利用者・職員に電話連絡をし、体調などの確認の上、12日(水)についても鈴の音を休所する旨、通達した。
- 当該職員の保健所のヒアリングが終わった旨、11日15:00頃に鈴の音へ本人より報告があった。
  - 当該職員の事業所での濃厚接触は、利用者・職員ともに“ゼロ”である。
- これをうけて
  - 当法人利用者職員に本日中に連絡をして、関係機関、関係する施設にも報告した。
  - 鈴の音は12日も休所として事後対応にあたり、13日から通常通り開所とする。

今後、法人として本件に関して保健所と連携し、感染拡大を防止するために適切な対応を図ってまいります。